

オカムラグループ 責任ある鉱物調達方針

オカムラグループは、「豊かな発想と確かな品質で、人が生きる環境づくりを通して、社会に貢献する。」をミッションとし、お客様をはじめ社会から信頼される企業を目指しています。

世界の紛争地域および高リスク地域における鉱物採掘やその取引には、強制労働・児童労働をはじめとする人権侵害や環境破壊などの問題を招くおそれや、そこから得られる利益が武装勢力の資金源になるおそれがあり、そのような地域の鉱物を使用することは、紛争や人権侵害、環境破壊などの助長につながる可能性があります。

オカムラグループは、こうした鉱物に関する問題を重要な社会課題と認識し、紛争や人権侵害などに関与する鉱物を使用しないよう、責任ある鉱物調達を行うために「オカムラグループ 責任ある鉱物調達方針（以下、本方針）」を定めます。

1. オカムラグループは、「OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」を参考にしながら、責任ある鉱物調達に取り組みます。
2. オカムラグループは、紛争地域や高リスク地域で採掘され、武装勢力等の資金源になるようなタンタル、タングステン、スズ、金、コバルトなどの調達を回避します。
3. 本方針の趣旨に沿って、オカムラグループのお取引先にも、責任ある鉱物調達に取り組んでいただくよう要請します。

2024年5月10日

株式会社オカムラ
代表取締役 社長執行役員 中村 雅行

OKAMURA